



合同プレス発表会で発表する
営業部 大西伸幸さん



43

株式会社
オニックスジャパン

簡便即食の健康的な新商品 「サラダめん モモコ・ヨウコ」

平成30(2018)年度「第2回新商品・新サービス合同プレス発表会」を3月11日に開催しました。発表された3社の商品サービスを紹介します。今回は株式会社オニックスジャパンの「サラダめん」です。



(株)オニックスジャパン
営業部営業企画開発担当
大西伸幸さん

手軽に食べられておいしくて栄養も十分——そんな健康に配慮した簡便即食商品が求められる現代社会。めん類専門メーカーの(株)オニックスジャパンが発表した「サラダめん」は、いま消費者の話題を呼んでいます。

「サラダめん」には、トマトと人参を練りこんだ「モモコ」と、ブロッコリーの葉とアスパラガスを練りこんだ「ヨウコ」があり、どちらも栃木県内のスーパー各店で税抜価格198円で販売されています。

開発と販売を担当した大西伸幸さんは「お料理いらずですぐ食べられる新しい商品なので、まず消費者の方に知ってもらわない」と笑顔を見せます。

ヘルシー志向の大人だけでなく、野菜が苦手なお子さんでも「これならばおいしく食べられる」と歓迎されています。

発売直後にかけて、大宮駅の駅ナカでプロモーションを兼ねて販売し、多くの客が2個セットで求めている様子を見て、大西さんは

大きな手応えを感じたと言います。

「もともと、農業とコラボできないかというのが出発点でした。男女ともに野菜食品は歓迎してくれますし、宇都宮の元気な農業団体「Zuttoきよはら」さんの野菜を100%使わせて頂いております。県産小麦と合わせ、地産地消100%でヘルシーな商品を開発して上手にマーケティングすれば、きつと売れると考えました」

そのまま食べてもいいサラダめんですが、カット野菜や肉などをまぜて、自分だけのオリジナルのおいしさを作り出せるのも、魅力のひとつ。これからの季節に、爽やかな食感のサラダめんの人気は、さらに高まることでしょう。



サラダめんモモコ(左)とヨウコ(右)